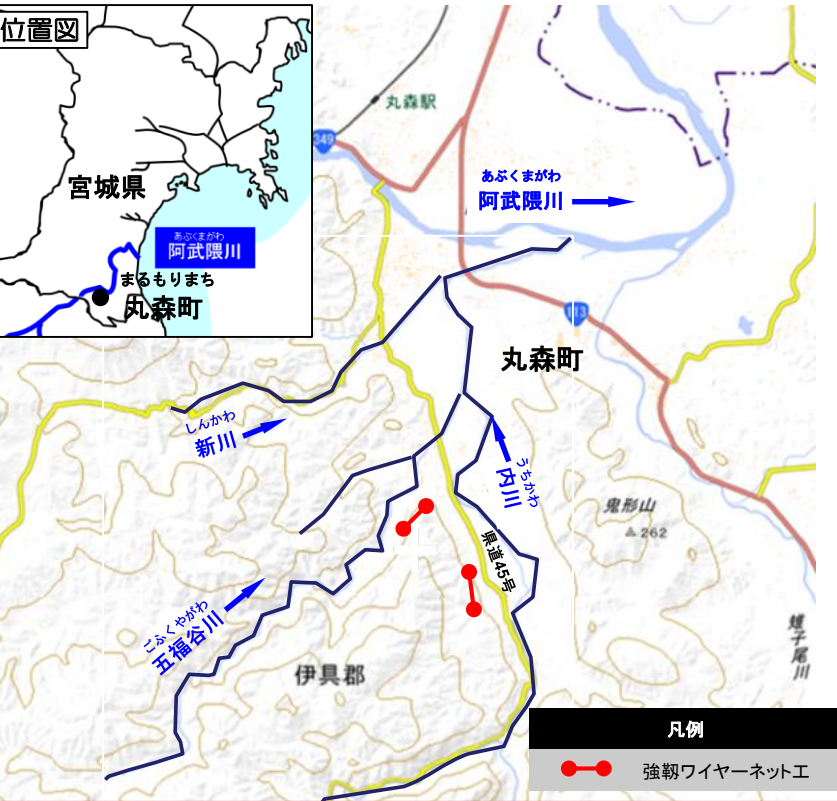


令和元年台風第19号により宮城県丸森町で発生した土砂災害に対して 新たに国直轄による緊急的な砂防工事を実施します

あぶくまがわ うちかわ
令和元年台風第19号より阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害について、二次災害を防ぐため緊急的な対策として、土砂洪水氾濫に関する調査設計、および強靱ワイヤーネット工等に着手します。

被害概要



ワイヤーネット工 設置イメージ



○令和元年台風第19号の土砂災害による被害状況 (令和元年10月28日 6:30時点)

- ・死者5名 等
- ・阿武隈川水系内川流域において、大内 (おおうち) 観測所で連続雨量612mm※1を記録し、土石流や流木が発生し人家等に被害が発生。

○内川流域での主な対策※2

土砂洪水氾濫に関する調査設計、強靱ワイヤーネット工 等

※1 速報値であり、今後変更の可能性がある
※2 現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。